



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月7日

上場会社名 株式会社北洋銀行 上場取引所 東 札
 コード番号 8524 URL <https://www.hokuyobank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 安田 光春
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 野際 斉 (TEL) 011-261-1311
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 特定取引勘定設置の有無： 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	32,767	△2.9	4,782	△32.4	3,228	△38.3
2023年3月期第1四半期	33,768	7.7	7,082	18.9	5,236	20.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 14,671百万円 (ー%) 2023年3月期第1四半期 △12,268百万円 (ー%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	8.38	8.38
2023年3月期第1四半期	13.55	13.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	12,623,669	420,083	3.2
2023年3月期	12,520,974	407,324	3.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 416,095百万円 2023年3月期 403,326百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	5.00	ー	5.00	10.00
2024年3月期	ー	5.00	ー	5.00	10.00
2024年3月期(予想)	ー	5.00	ー	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	62,800	△2.3	7,700	△31.9	5,000	△33.3	12.98
通期	125,000	△1.3	16,800	△2.9	11,100	15.0	28.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	399,060,179株	2023年3月期	399,060,179株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	13,830,154株	2023年3月期	13,907,532株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	385,178,366株	2023年3月期1Q	386,175,585株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

※2024年3月期 第1四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、経常収益は、預け金利息の減少による資金運用収益の減少及び外国為替売買益の減少によるその他業務収益の減少を主因に前第1四半期連結累計期間比10億円減少し、327億円となりました。一方、経常費用は、基幹系システムの移行に伴う営業経費の増加を主因に前第1四半期連結累計期間比12億円増加し、279億円となりました。

これらの結果、経常利益は前第1四半期連結累計期間比22億円減少し、47億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前第1四半期連結累計期間比20億円減少し、32億円となりました。

なお、セグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益は前第1四半期連結累計期間比17億円減少し273億円、経常利益は同31億円減少し56億円となりました。また、リース業の経常収益は前第1四半期連結累計期間比2億円増加し60億円、経常利益は2億円増加し3億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、貸出金は7兆6,848億円と前連結会計年度比187億円減少いたしました。預金及び譲渡性預金は10兆8,878億円と前連結会計年度比1,152億円減少いたしました。有価証券は1兆7,142億円と前連結会計年度比1,253億円増加いたしました。

これらの結果、総資産は12兆6,236億円と前連結会計年度比1,026億円増加し、負債は12兆2,035億円と同899億円増加、純資産は4,200億円と同127億円増加いたしました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2023年5月15日公表の数値から変更ありません。

なお、この業績予想は当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金預け金	2,796,033	2,821,345
コールローン及び買入手形	492	526
買入金銭債権	8,350	9,474
商品有価証券	1,992	1,954
有価証券	1,588,951	1,714,293
貸出金	7,703,573	7,684,823
外国為替	6,991	8,297
リース債権及びリース投資資産	57,203	57,212
その他資産	235,340	201,554
有形固定資産	72,266	71,552
無形固定資産	21,996	21,181
退職給付に係る資産	764	805
繰延税金資産	943	891
支払承諾見返	68,828	72,481
貸倒引当金	△42,755	△42,725
資産の部合計	12,520,974	12,623,669
負債の部		
預金	10,828,182	10,609,581
譲渡性預金	174,937	278,260
売現先勘定	10,964	2,661
債券貸借取引受入担保金	9,484	230,647
借入金	941,784	914,758
外国為替	152	439
その他負債	64,790	77,519
賞与引当金	1,516	379
株式給付引当金	155	145
退職給付に係る負債	1,366	1,330
睡眠預金払戻損失引当金	1,149	1,087
ポイント引当金	364	369
特別法上の引当金	19	19
繰延税金負債	8,143	12,101
再評価に係る繰延税金負債	1,809	1,800
支払承諾	68,828	72,481
負債の部合計	12,113,649	12,203,585
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	74,751	74,751
利益剰余金	167,891	169,209
自己株式	△3,800	△3,778
株主資本合計	359,943	361,283
その他有価証券評価差額金	40,209	51,564
土地再評価差額金	3,550	3,530
退職給付に係る調整累計額	△377	△283
その他の包括利益累計額合計	43,382	54,811
新株予約権	28	28
非支配株主持分	3,970	3,960
純資産の部合計	407,324	420,083
負債及び純資産の部合計	12,520,974	12,623,669

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	33,768	32,767
資金運用収益	18,120	17,487
(うち貸出金利息)	14,314	14,080
(うち有価証券利息配当金)	2,890	2,851
役務取引等収益	6,755	7,010
その他業務収益	6,522	6,199
その他経常収益	2,369	2,070
経常費用	26,686	27,985
資金調達費用	257	389
(うち預金利息)	28	40
役務取引等費用	3,161	3,284
その他業務費用	5,391	7,127
営業経費	16,064	16,886
その他経常費用	1,811	297
経常利益	7,082	4,782
特別利益	0	114
固定資産処分益	0	114
特別損失	138	31
固定資産処分損	83	28
減損損失	55	3
税金等調整前四半期純利益	6,944	4,865
法人税、住民税及び事業税	1,717	1,072
法人税等調整額	546	665
法人税等合計	2,263	1,737
四半期純利益	4,681	3,128
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△554	△100
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,236	3,228

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益	4,681	3,128
その他の包括利益	△16,949	11,543
その他有価証券評価差額金	△16,946	11,449
退職給付に係る調整額	△2	94
四半期包括利益	△12,268	14,671
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,563	14,677
非支配株主に係る四半期包括利益	△704	△5

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症等の影響に関する仮定について、前連結会計年度の有価証券報告書における（重要な会計上の見積り）に記載した内容から重要な変更はありません。

2024年3月期 第1四半期決算説明資料

1. 損益状況【単体】

- ・コア業務純益は、52億円と前年比26億円の減少となりました。コア業務粗利益が209億円と前年比20億円減少したことによるものです。
- ・経常利益は、56億円と前年比31億円の減少となりました。
- ・四半期純利益は、42億円と前年比23億円の減少となりました。

(単位：百万円)

	2022年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	前年比	2023年度中間期 (業績予想)
経常収益	29,113	27,367	△1,746	50,900
コア業務粗利益	22,994	20,991	△2,003	40,700
資金利益	19,811	18,346	△1,465	
役務取引等利益	2,593	2,545	△48	
その他	588	99	△489	
経費（除く臨時処理分）	15,166	15,768	602	32,500
コア業務純益	7,828	5,222	△2,606	8,200
除く投資信託解約損益	7,828	5,222	△2,606	
貸倒償却引当費用	1,116	△14	△1,130	2,000
有価証券関係損益	1,814	138	△1,676	
国債等債券関係損益	△100	△1,460	△1,360	
株式等関係損益	1,915	1,599	△316	
その他の経常損益	317	298	△19	
経常利益	8,843	5,674	△3,169	8,000
特別損益	△137	84	221	
税引前四半期純利益	8,706	5,758	△2,948	
法人税等	2,148	1,521	△627	
四半期（当期）純利益	6,558	4,237	△2,321	5,600
実質業務純益	7,728	3,761	△3,967	
業務純益	7,956	3,761	△4,195	

(注) 1. コア業務粗利益＝資金利益＋役務取引等利益＋（その他業務利益－国債等債券関係損益）

2. コア業務純益＝コア業務粗利益－経費（臨時処理分を除く）

2. 主要勘定等残高（平均残高・期末残高）【単体】

- ・資金量平残は、10兆8,103億円と前年比3,158億円の増加となりました。うち法人預金は前年比379億円の増加、個人預金は同1,871億円の増加、地方公共団体・金融預金は同907億円の増加となりました。
- ・資金量末残は、10兆9,070億円と前年比2,685億円の増加となりました。
- ・預り資産末残は、2,594億円と前年比109億円の増加となりました。

(1) 資金量・預り資産等
(平均残高)

(単位：億円)

	2022/6期	2023/6期	前年比	2023/3期	2023/3期比
資金量	104,944	108,103	3,158	105,446	2,657
法人預金	30,742	31,121	379	30,191	930
個人預金	66,423	68,294	1,871	67,341	952
地方公共団体・金融預金	7,779	8,687	907	7,913	774

(期末残高)

(単位：億円)

	2022/6末	2023/6末	前年比	2023/3末	2023/3末比
資金量	106,384	109,070	2,685	110,192	△1,122
預り資産	2,484	2,594	109	2,483	110
公共債保護預り	1,012	1,081	69	1,044	37
投資信託	1,472	1,512	40	1,439	73
合計	108,869	111,664	2,794	112,676	△1,011

(注) 資金量＝預金＋譲渡性預金

- ・貸出金平残は、個人および地方公共団体等で増加したことから、7兆7,650億円と前年比2,458億円の増加となりました。
- ・貸出金末残は、7兆7,481億円と前年比1,660億円の増加となりました。うち中小企業等貸出金は、前年比519億円の増加、北海道内向け貸出金は同35億円の減少となりました。
- ・有価証券末残は、1兆7,145億円と前年比1,840億円の増加となりました。

(2) 貸出金

(平均残高)

(単位：億円)

	2022/6期	2023/6期	前年比	2023/3期	2023/3期比
貸出金	75,192	77,650	2,458	77,322	327
事業者	30,110	30,083	△26	30,565	△481
個人	20,447	21,456	1,008	20,791	665
地方公共団体等	24,634	26,110	1,475	25,965	144

(注) 地方公共団体等には国及び土地開発公社を含む

(期末残高)

(単位：億円)

	2022/6末	2023/6末	前年比	2023/3末	2023/3末比
中小企業等貸出金	41,246	41,766	519	42,522	△756
貸出金	75,821	77,481	1,660	77,625	△144
北海道内向け貸出金	57,832	57,796	△35	58,369	△572

(3) 有価証券

(期末残高)

(単位：億円)

	2022/6末	2023/6末	前年比	2023/3末	2023/3末比
有価証券	15,305	17,145	1,840	15,894	1,251

3. 自己資本比率（国内基準）

2023年6月末の自己資本比率（国内基準）については、現在算出中であり、計数が確定次第、別途開示する予定です。

4. 有価証券の評価損益

・有価証券評価損益は、686億円と2023年3月末対比145億円の増加となりました。

【単体】

(単位：億円)

	2023/3末			2023/6末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	2023/3末比	評価益	評価損
その他有価証券	541	934	393	686	145	1,022	336
株式	877	880	2	942	65	944	1
債券	△280	28	308	△235	44	35	271
その他	△55	25	81	△20	35	42	63
日経平均株価	28,041円			33,189円			
新発10年国債利回	0.320%			0.395%			

5. 銀行法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権

・当該債権は、863億円と前年比65億円の増加となりました。
 ・開示債権比率（部分直接償却後）は、0.85%と前年比0.03ポイント上昇いたしました。

【単体】

(単位：億円)

	2022/6末	2023/6末	前年比	2023/3末	2023/3末比
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	309	344	34	346
危険債権	348	338	△9	330	8
要管理債権	139	180	41	178	2
三月以上延滞債権	1	2	1	5	△3
貸出条件緩和債権	137	178	40	172	5
合計	797	863	65	855	7
部分直接償却後	635	676	41	669	7
正常債権	76,830	78,350	1,520	78,479	△128
総与信額	77,627	79,213	1,586	79,334	△120
部分直接償却後	77,465	79,027	1,561	79,148	△121

<総与信に占める開示債権の比率>

(単位：%)

	2022/6末	2023/6末	前年比	2023/3末	2023/3末比
開示債権比率	1.02	1.08	0.06	1.07	0.01
部分直接償却後	0.82	0.85	0.03	0.84	0.01

(注) 部分直接償却は未実施ですが、参考として部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。